

活動名称 (40字以内)	ラムサール条約湿地「宍道湖」・「中海」で水環境と生態系保全を考える			
団体名等	中海・宍道湖・大山圏域市長会(松江市、出雲市、米子市、安来市、境港市)			
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順	
	<input type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査	
	<input type="checkbox"/> 就労体験活動		<input type="checkbox"/> 面接	
	<input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動	募集人数	4 人	
	<input type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動			
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動				
活動方法	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインを活用しつつ現地活動を行う <input type="checkbox"/> オンラインのみで活動を行う			
大学院学生	<input checked="" type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない			
参加資格等				
活動期間	2023年7月～9月	主な活動予定場所	中海・宍道湖・大山圏域	
目的	ラムサール条約に登録された、「宍道湖」・「中海」を中心に、水産資源、観光、スポーツ等の振興を図る取組みに触れ、地域資源の有効活用による地域課題解決力を養います。			
具体的な内容 (800字程度)	<p>1. 概要説明</p> <p>宍道湖と中海は、島根県と鳥取県の県境にある汽水湖で、全長7kmの大橋川によって結ばれています。この二つの湖によって形成される“汽水域”の広さは日本で最大規模となっています。両湖は同じ水系に属する汽水湖ですが、それぞれ特色があり、多様な自然環境を有しています。宍道湖には、日本一の漁獲量を誇るヤマトシジミなど多様な汽水性種が生息しているほか、わが国有数のガン・カモ類など240種以上の水鳥の渡来地です。中海は、260種以上の鳥類が確認されており、ガン・カモ類は年平均約75,000羽以上が渡来する国内最大級の越冬地になっています。</p> <p>両湖は環境保全だけでなく、湖の恵みを活用した様々な取組みが行われています。その代表例として、宍道湖のシジミ漁や夕景などが楽しめる多くの景勝地などが挙げられ、四季折々、地域住民だけでなく、多くの観光客が訪れています。</p> <p>近年、両湖には、シオグサやオゴノリという水草が大量繁茂し、シジミなどの水産資源や水環境に悪影響を及ぼしています。また、琵琶湖をはじめ、アメリカの五大湖など世界的にも水草が湖の水環境や生態系に大きな危機をもたらそうとしています。さらに、シジミは、日本一の生産量を誇るものの、漁業資材や燃油高騰、異常気象による水環境の変化など、漁業経営は厳しい状況にあります。</p> <p>このプログラムでは、両湖の水草刈り、漁業体験など水に関わる体験を通して、関係者の営みを学び、世界の水草対策なども踏まえ、宍道湖と中海における、現代の暮らしにあった水環境保全対策、水産資源の管理、漁業と食文化、景観と自然を生かした観光振興など、持続可能な環境保全と将来にわたる賢明な活用方法を考えます。</p> <p>2. スケジュール概要</p> <p>7月 事前学習(オンライン)</p> <p>①宍道湖・中海の歴史・生態系について ②シジミ漁、水草の現状と取組み等、利活用の現状等について ③浅場造成、ヨシ場造成等、水質改善、生物環境改善の取り組みについて</p> <p>8月下旬～9月中旬 8/22～26決定 現地学習・調査、体験活動 (4泊5日)</p> <p>予定:シジミ漁体験、サルボウ貝養殖場見学、水鳥公園実地体験、水草狩り体験、保環研水質調査体験、水生生物ソーティング体験</p>			
備考	中海・宍道湖・大山圏域市長会は、鳥取県米子市、境港市、島根県松江市、出雲市、安来市で構成しており、鳥取県大山圏域の7町村(日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町)がオブザーバーとして参画している。			
参加するための費用*	内 訳(1名当たり)		その他*特記事項は以下に記載	
	交通費	40,520 円	[交通費] 東京-松江(新幹線利用)@20,260円×2回=40,520円	
	宿泊費	19,600 円	[宿泊費] @9,900円×4泊=39,600円…①	
	研修費	4,000 円	@5,000円×4泊分=20,000円(市長会補助分)…②	
	計	64,120 円	参加者費用 ①-②=19,600円	
			[研修費] 漁師との意見交換会・交流会 @2,000円×2回=4,000円	
ウェブサイト等	宍道湖漁業協同組合: http://shinjiko.jp 米子水鳥公園: https://www.yonago-mizutori.com/ 宍道湖グリーンパーク: https://www.green-f.or.jp/gp/index.html 島根県宍道湖・中海対策推進室: https://www.pref.shimane.lg.jp/shinjiko_nakaumi/ 有限会社日本シジミ研究所: https://yamatoshijimi.com/ 認定NPO法人自然再生センター: https://www.sizen-saisei.org/ 宍道湖保全再生協議会研究概要報告書 https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/suisan/shinkou/gyosei_info/shinzikohozensaiseikyougikai/houkokusyo.html 中海自然再生協議会: https://www.nakaumi-saisei.org/ 宍道湖水環境改善協議会: http://www.shinjiko-dandan.jp/ 圏域市長会: https://www.nakaumi.jp 松江市: http://www.city.matsue.shimane.jp 米子市: https://www.city.yonago.lg.jp 出雲市: https://www.city.izumo.shimane.jp 安来市: https://www.city.yasugi.shimane.jp 境港市: https://www.city.sakaiminato.lg.jp			